

**20** ANNIVERSARY  
YEARS DIGITAL GARAGE

HONG KONG

TOKYO

SAN FRANCISCO

**Digital Garage, Inc.**

**2014年6月期 通期連結業績予想数値の修正**

**2014.6.27**

 **Digital Garage**

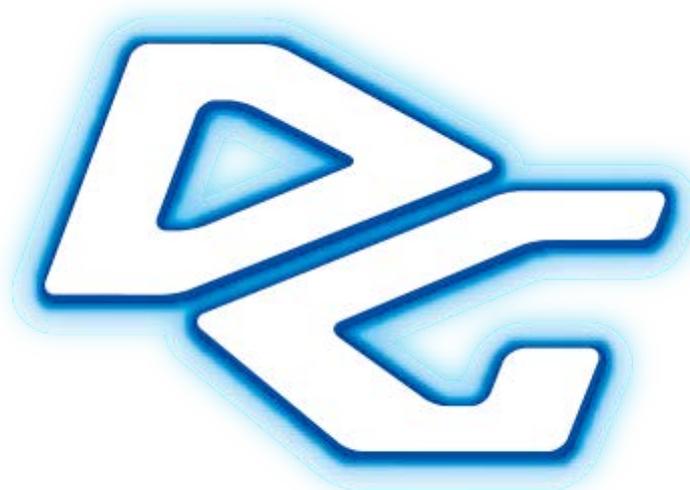
**インキュベーションとマーケティングが牽引し、連結業績は期初予想を大幅に上回る見通し**  
 ~ 営業利益前年同期比85%増益、経常利益同40%増益で最高益更新へ ~

■ 2014年6月期通期連結業績予想数値の修正 (2013年7月1日~2014年6月30日)

	2013.6期 通期(累計)	2014.6期 通期(累計)			業績予想数値 (差分)	
	実績	期初予想	修正予想	前年同期比	増減額	増減率
単位：百万円						
売上高	27,964	32,000	<b>33,600</b>	<b>+20.2%</b>	+1,600	+5.0%
営業利益	1,322	1,800	<b>2,450</b>	<b>+85.3%</b>	+650	+36.1%
経常利益	3,078	3,500	<b>4,300</b>	<b>+39.7%</b>	+800	+22.9%
当期純利益	2,715	2,100	<b>2,750</b>	<b>+1.3%</b>	+650	+31.0%

【連結業績予想数値の修正理由】

- インキュベーション事業は、国内外の株式市場の環境好転で保有株式の一部売却が進み、利益計画を大幅に上回る見込み
- マーケティング事業は、広告ROIを重視したパフォーマンスアドが好調に推移し、売上、利益ともに計画を大幅に上回る見込み



**Digital Garage**

本資料に記載された今後の見通し、戦略などは現在の弊社の判断であり、様々な要因の変化により、将来の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。  
この文書は、投資家向け説明資料として一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。また、この文書は、米国その他証券の売付けまたは買付けの勧誘を行うにあたり証券法の登録または資格要件の充足が必要となる地域における証券の売付けまたは買付けの勧誘を構成するものではありません。当社又は当社連結子会社の証券いかなる証券も 米国の1933年証券取引法（以下「1933年米国証券法」といいます。）に基づいた登録がなされておらず、1933年米国証券法に基づく登録を行うか、または登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の売付けまたは勧誘を行うことはできません。米国において証券の公募を行う場合には、公募を行う会社およびその経営陣ならびに財務諸表に関する情報を記載した目論見書によって行うこととなります。